

全 県 版

共山高eスポーツ部

チームドクター誕生

神田岡山大院教授 部員の健康管理

コンピュータゲームの腕前を競う「eスポーツ」の強豪校共山高(新見市新見)eスポーツ部に、チームドクターが誕生した。ゲーム依存症対策が注目される中、専門医の立場から部員の心身の健康管理をサポートする。神田秀幸教授(47)。約30人の部員に対し、キーボードなどを操作する手や目の具合、睡眠の乱れ、依存症といった健康障害について、月1回訪問して調べる。ゲーム時間の指導やカウンセリングも行う。

2日、同高の後藤浩校長が「医師の立場でアドバイスしてほしい」と委嘱状を手渡した。神田教授は「医学の面から部員の健康管理と技術向上に尽力する。健全なアスリートの育成に協力したい」と述べた。

ゲームを巡っては、家庭でのルール作りを保護者に求めるゲーム



後藤校長(左)から委嘱状を受け取る神田教授

依存症に特化した全国初の特例が1日に香川県で施行されるなど、適切な付き合い方が問われている。共山高eスポーツ部は昨年、高校対抗の全国大会で2度、準優勝した。(高松方子)